

市民自らの政策を持とう会

第 21 回個人演説会

第 20 回個人演説会で、「岩国基地と基地騒音被害」の「提言」ができあがりました。この「提言」では、米軍機の騒音被害の問題にしばって、政策提言を行います。

しかし、基地問題は非常に広い範囲におよぶ問題ですので、もうひとつ広い視野で考える必要があることを痛感させられました。とくに米軍基地の存在そのものを決定している「日米安全保障条約」が、常に根底に存在して、これを無視して騒音災害の改善をはかることは不可能であることは、誰の目にも明らかです。

そこで今回は思い切って、「日米安全保障条約」とは何か、どうしてこの条約が締結され、日本の政治、社会を支配してきたのか、日米安保は日本にとってどのような意味をもっているのか、安保体制をのりこえて新しい日本の展望を開くはどうしたらいいのか、などの問題を総合的に取り上げて、みんなで討論することにしました。

みなさんの積極的なご参加を期待します。

日 時	2014 年 12 月 5 日(金) 13:30-17:00
会 場	岩国市福祉会館 2階 講習室
テーマ	日米安全保障条約の過去、現在、未来
弁 士	稲生 慧氏 (元公立図書館長)

市民自らの政策を持とう会

<http://www.seisaku1341motou.sakura.ne.jp>

連絡先 周防大島町日前 1039 河井弘志

0820-73-0198

岩国市岩国 4-9-8 稲生 慧

0827-43-4150